

令和4年度 第4回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月20日（月） 14時00分～ 15時30分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 松尾圭介 日置宇津広 佐藤眞悟 佐藤和彦 木村裕子 山中千恵子
石塚藤夫 窪田茂樹 徳増祐志 中山幸雄 新村 桂 山本真哉
オブザーバー 今田 徹（村櫛小校長） 森下和之（庄内協働センター所長）
山崎富昭（前伊佐見協働センター所長・保護者）
- 4 欠席委員 井上 誠 中嶋兼博
- 5 学 校 石田直美（校長） 榊原秀洋（教頭） 伊藤省吾（教頭）
藤井光広（主幹教諭）
古橋美樹（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
（1）学校評価（学校関係者評価）について
（2）次年度の学校運営方針について
- 8 会議録作成者 古橋美樹（CSディレクター）
- 9 会議記録

司会の榊原から、委員総数14名のうち12人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1） 学校評価（学校関係者評価）について

藤井主幹教諭より、学校評価（学校関係者評価）について資料に基づき説明があった。前年度と比べ全体的には良くなっている傾向であるが、まだまだ改善の余地はある。それを受け、委員より次のような発言があった。

（TEAM “学”）

⑨熱心に家庭学習に取り組んでいる。

基礎→発展→家での習慣化へつなげられると良い。

⑦学習をよく理解している。

⑩楽しく学校に通っている。

算数（5年）・わくわく教室（1～3年）の活動で繰り返し教える、褒める、つながりを持って教える。

TEAM “学” の活動を継続し下支え役を担いたい。

(TEAM “心”)

あいさつができています。→見守り隊の子供チェックができています。

③地域とのつながりは強いと思う。

地域の目が行き届いている。地元の祭りや行事がしっかりしている。

△他校との比較はできないか？

・そう思う+だいたいそう思う＝90%以上ある項目は高評価であると思う。

⑧「自分の考えを話せていると思う。」が割と多いのは今の時代を反映している良い傾向だと思う。

・部活・スポーツの成果が誇りを持てることにつながるのだからがんばってほしい。

△ アンケート②の「誇り」という言葉を小学校低学年が分かるのか？

(TEAM “命” ・ “笑”)

・子供の方が“そう思う”が多く、保護者は“大体そう思う”が多い。

しかし、⑦学習をよく理解している⑧自分の考えを進んで話すことができるの学習や積極性に関する質問で子供の回答が“大体そう思う”が多い。

・⑤信頼できる学校 で子供と保護者の差が大きい。保護者へのアピールが必要？

・⑨熱心に家庭学習に取り組んでいる 子どもは“やっている”と思っているが保護者はそうは思っていない。

△来年度に向けて中学生の回答と小学生の回答を分けて分析した方が良い。

△CSの場では職員の回答を公開してもよいのでは？

(2) 次年度の学校運営方針について

石田校長より、次年度の学校運営方針について資料に基づき追加個所、基本方針・経営目標の継続、令和5年度教育過程の説明があった。

中学生徒指導担当（柴田教諭）より、いじめ防止基本方針改定を資料に基づき説明した。

中学総合担当（池野教諭）より、次年度の総合的な学習の時間の計画について資料に基づき説明し必要な人材の紹介・協力をお願いした。

(3) 学校運営協議会自己評価について

3グループで熟議後、全体の場面で共有し、次年度に生かしていくことになった。

その他の報告・連絡事項等

榊原教頭より、夢育やらまいか事業（CS加算分）についての報告があった。

また、令和5年度学校運営協議会の予定、退任される委員・次年度の委員の紹介、コサージュづくりボランティア募集、小・中卒業証書授与式の案内について、石田校長より庄内学園10周年記念式典についての連絡があった。